

煙風洞実験装置

形式： SWT-200

1.特長

流体の流れを可視化することはながれのメカニズムの理解を助ける有用な方法であります。物体の周辺の流れや、なかでも縮流、境界層、剥離、渦などの現象は容易に把握できます。煙風洞はこのような目的のため製作されています。標準的な模型は翼型、円柱など用意していますが、使用目的にあわせた模型も製作できます。



2.仕様

観測胴	寸法	180 (幅)×240 (高)×100 (奥行)
	風速	0 ~ 3m/s 連続可変(吸出し式)
	観測窓(アクリル樹脂)	
	観測用照明	100W×2
風洞縮流率		1:3.6
櫛形ノズル		ノズル数23本、間隔7mm
送風機		DC 7.2W 風速可変装置付
煙発生装置		380mm×230mm×430mm、ヒータ 200W
	使用オイル	オンジナオイル
模型	(A)基本セット	翼型、円筒、エッジオリフィス、ノズル、球及び半球 乗用車及びトラック、翼先端渦観察用模型
	(B)別途見積品	2段コーナ、平面コーナ、ベント、熱交換チューブバンク

3.主要寸法

約 570mm(長)×500mm(幅)×1750mm(高)

4.客先設備

電源 :AC100V 単相 50/60 Hz 0.5kW
排気設備 (換気扇)

* 本装置は改良のため、予告なく変更することがあります。



東京メータ株式会社

〒211-8577

神奈川県川崎市中原区今井南町10番41号

TEL: 044-738-2402 FAX: 044-738-2405

E-mail: eng@tokyometer.co.jp

URL: <http://www.tokyometer.co.jp>